

令和5年3月期 業務実績報告書（経営総務課）

一般事項

1 水道料金調定関係

項目	単位	A 当学期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,121	364,650	364,800	364,395	△ 150	255
2 調定水量	m ³	564,338	7,545,154	7,536,000	7,653,878	9,154	△ 108,724
3 調定料金(税抜)	円	155,211,730	2,032,446,745	2,030,000,000	2,054,706,438	2,446,745	△ 22,259,693
4 口振加入件数	件	24,766	299,881	—	300,545	—	△ 664

2 下水道使用料調定関係

項目	単位	A 当学期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
5 調定件数	件	18,991	227,072	226,340	223,544	732	3,528
6 調定水量	m ³	354,522	4,665,200	4,633,000	4,689,401	32,200	△ 24,201
7 調定料金(税抜)	円	57,109,922	741,721,655	730,857,000	743,074,089	10,864,655	△ 1,352,434

3 給水業務関係

項目	単位	A 当学期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
8 給水人口	人	75,365	—	76,625	△ 1,260
9 給水件数	件	30,114	—	30,167	△ 53
10 開栓処理件数	件	423	3,032	2,922	110
11 閉栓処理件数	件	301	3,069	2,924	145
12 給水工事設計審査	件	36	498	584	△ 86
13 給水工事竣工検査	件	99	742	683	59
14 経年メーター交換	件	4	4,151	3,508	643
15 メーター口径変更	件	5	64	71	△ 7
16 督促状発送数	件	1,338	16,249	15,848	401
17 月末停止件数	件	105	—	90	15

4 排水設備業務関係

項目	単位	A 当学期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
18 排水設備工事確認申請	件	25	352	362	△ 10
19 排水設備工事完了検査	件	43	365	336	29

5 水道料金徴収関係

項目	A 当期末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率
20 当年度分	181,019,620円	91.90%	184,533,599円	91.84%
21 過年度分	2,993,895円	98.37%	3,195,165円	98.35%
22 計	184,013,515円	-	187,728,764円	-

6 下水道使用料徴収関係

項目	A 当期末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率
23 当年度分	75,971,303円	90.69%	77,990,360円	90.46%
24 過年度分	487,589円	99.26%	553,132円	99.25%
25 計	76,458,892円	-	78,543,492円	-

7 受益者分(負)担金徴収関係

項目	A 当期末未収額	B 収納率	C 前年同月末未収額	D 収納率
26 当年度分	464,500円	98.78%	425,600円	98.79%
27 過年度分	1,277,100円	28.71%	1,785,000円	15.41%
28 計	1,741,600円	-	2,210,600円	-

登米市 水道・下水道事業キャラクター



スイちゃん ジョーくん 水守(みもる)さん

特記事項

1. 3月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

・上水道事業

ア 収益的収支

当期の給水収益は170,733千円(税込)で、前月期に比べて13,004千円の減、対前年同月比では5,073千円の減となっています。営業収益は171,235千円、営業外収益は長期前受金戻入及び退職給付引当金戻入益等276,261千円を執行しました。当期の営業費用は減価償却費や資産減耗費など1,446,850千円、営業外費用は、企業債利息として49,455千円、特別損失として過年度損益修正損など2,046千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、工事完成に伴う企業債の借入や補助金など281,980千円の執行となりました。支出は、建設改良費として工事請負費や職員給与費などを含む事務費418,449千円、企業債償還金として254,498千円、補助金等返還金として341千円を執行しました。

ウ たな卸資産購入

当期の支出は、緊急用資材購入費用として2,508千円を執行しました。

・下水道事業

ア 収益的収支

当期の下水道使用料は62,663千円(税込)で、前月期に比べて5,033千円の減、対前年同月比では1,903千円の減となっています。営業収益は62,678千円、営業外収益は、長期前受金戻入や退職給付引当金戻入益など1,371,611千円を執行しました。

当期の営業費用は減価償却費や委託料など2,391,781千円、営業外費用は企業債利息129,225千円、特別損失は浄化槽災害復旧業務など23,022千円を執行しました。

イ 資本的収支

当期の収入は、工事完成に伴う企業債等の借入や国庫補助金など1,137,878千円となりました。支出は、建設改良費として工事請負費や調査設計費など171,266千円、企業債償還金として740,593千円、基金積立金として22,206千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 登米市議会定例会2月定期議会及び3月特別議会について

3月10日(金)に開催された令和5年度登米市議会定例会2月定期議会において、「令和5年度水道事業会計予算」及び「令和5年度下水道事業会計予算」が原案のとおり可決しました。また、3月24日(金)の3月特別議会において「令和4年度水道事業会計補正予算(第8号)」が審議され、原案のとおり可決しました。

(2) 指定給水装置工事事業者会議及び排水設備等工事認定業者講習会が開催されました

3月16日(木)に令和4年度登米市指定給水装置工事事業者会議及び令和4年度登米市排水設備等工事認定業者講習会が登米祝祭劇場(水の里ホール)大ホールで開催されました。当日は、市内外の関係業者128社が出席のもと、「指定給水装置工事事業者の更新制度」や「登米市下水道事業の概要」などの説明を行いました。出席者からは、「検針員も漏水減免の知識を持って対応をお願いしたい」などのご意見をいただきました。



【会議・講習会の様子】

(3) 上下水道事業運営審議会が開催されました

第10回登米市上下水道事業運営審議会が3月17日(金)に開催され、登米市下水道事業経営戦略の改定について審議を行い、審議の結果、改定内容は妥当と判断されました。

なお、付帯意見として「生活に直結したインフラ事業であるため、市民に経営状況等の情報提供を行うこと」や「経営戦略の検証及び見直し等の進捗管理を行い、その結果について市民に周知すること」などが付された答申書が提出されました。

令和5年3月期 業務実績報告書（水道施設課・下水道施設課）

水道施設課

経営分析の状況

◎ 配水量の状況

(単位：m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	計画累計 (C)	前年累計 (D)	比較 (E)	
					対計画 (B)-(C)	対前年度 (B)-(D)
総取水量	808,460	9,930,619	9,656,260	9,923,928	274,359	6,691
総配水量	757,779	9,283,929	9,024,550	9,276,696	259,379	7,233
1 有効水量	608,978	8,179,062	8,297,050	8,216,132	△ 117,988	△ 37,070
(1) 有収水量	568,834	7,598,499	7,739,900	7,707,270	△ 141,401	△ 108,771
(2) 無収水量	40,144	580,563	557,150	508,862	23,413	71,701
2 無効水量	148,801	1,104,867	727,500	1,060,564	377,367	44,303
(1) 漏水量	146,464	1,090,257	720,000	1,054,938	370,257	35,319
(2) その他無効水量	2,337	14,610	7,500	5,626	7,110	8,984
3 有収率	75.07%	81.85%	85.76%	83.08%	-3.91%	-1.23%

※ 当月期の最大配水量は、1日（水）に記録した【25,808m³】です。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位：件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
浄水施設整備事業	6	55,363	2	12,243	4	43,082	38	99.9%
配給水施設整備事業	51	881,515	7	380,096	44	423,177	78,242	91.1%

※ 件数及び金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計です。

特記事項

1 米山町桜岡地内の中埠橋水管橋から漏水発生

米山町桜岡地内の中埠橋水管橋において、配水管（鋼管：口径250mm）で漏水が発生しました。漏水修理にあたり、材料調達に時間を要することが判明するとともに、広範囲にわたり水圧・水量不足が懸念されたことから、配水システムを新田配水池システムに切替を行い、3月16日（木）漏水修理が完了しました。漏水箇所は、47年前に布設されたもので、継手部からの漏水でした。

今後は、他の水管橋でも漏水が確認されていることから、ダウンサイジングを踏まえながら、布設替えを検討してまいります。



【中埠橋水管橋漏水状況】

2 令和4年度の漏水調査結果について

令和4年度の漏水調査については、148件 333.105m³/h（累計）の漏水を発見し修理を行いました。しかし、3月末での有収率が81.85%となり、計画有収率85.76%を達成することはできませんでした。また、前年度比較でも1.23%低い結果となり、無効水量を抑制できなかったことが大きな要因と考えています。

令和5年度は、漏水量が多い地区を重点的に行うとともに、調査結果の分析、効率的な調査方法の検討を行い、漏水の早期発見に努めてまいります。

◎ 漏水調査結果について

漏水調査結果	施設	件数	漏水量 (m³/h)
	配水管	76	262.798
付属施設	0	0.000	
給水装置	72	70.307	
計	148	333.105	

【漏水調査結果：4月～3月（累計）】
 ※参考：漏水量削減効果（金額換算）
 約2,220,798円/日当たり
 算定：R3年度給水原価 277.79円
 累計漏水量 333.105m³/h
 333.105m³/h×24h×277.79円

下水道施設課

経営分析の状況

◎ 処理水量の状況

(単位：m³)

項目	当月実績 (A)	実績累計 (B)	前年累計 (C)	比較 (D)		備考
				対前年度 (B)-(C)		
公共下水道(迫・中田・登米・南方)	286,483	3,475,851	3,200,773	275,078		1処理場
特定環境保全公共下水道	51,927	640,151	655,847	△ 15,696		3処理場
米谷・錦織処理区	10,658	131,091	140,495	△ 9,404		
豊里処理区	30,262	372,295	373,265	△ 970		
津山処理区	11,007	136,765	142,087	△ 5,322		
流域関連特定環境保全公共下水道(石越)	11,039	147,691	152,033	△ 4,342		
農業集落排水	105,214	1,341,376	1,343,655	△ 2,279		24処理場
迫地区	8,207	106,560	117,966	△ 11,406		
東和地区	2,844	34,413	36,212	△ 1,799		
中田地区	27,970	322,962	369,179	△ 46,217		※水量訂正
豊里地区	1,897	23,231	23,566	△ 335		
米山地区	43,522	601,635	558,517	43,118		※水量訂正
南方地区	20,774	252,576	238,216	14,361		R4.4.1時点
浄化槽(特地・個排)	39,089	513,377	498,796	14,581		2,015基
合計	493,752	6,118,446	5,851,104	267,342		

※各処理場ごとの処理水量及び有収水量などの内訳は、別紙登米市下水道施設等維持管理状況報告書を参照。
 ※流域関連特定環境保全公共下水道及び浄化槽については有収水量を記載。

◎ 主要な建設改良事業の状況

(単位：件・千円)

主要な建設改良事業	予算 (A)		施工中 (B)		竣工 (C)		残額 (D) (A)-(B+C)	執行率
	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
管路整備事業	13	511,607	6	40,662	1	371,745	99,200	80.6%
ポンプ施設整備事業	1	25,000	0	23,100	1	0	1,900	92.4%
処理施設整備事業	82	261,689	0	161,229	79	72,721	27,739	89.4%

※金額は、工事+委託（事務費・人件費含む）の合計金額を記載。件数は、更新工事を除いた件数を記載。

特記事項

1 寺池雨水調整池土砂浚渫業務の実施

令和5年3月に登米町にある寺池雨水調整池に堆積している土砂の浚渫(しゅんせつ)を実施しました。雨水調整池は、豪雨などによる雨水を一時的に貯めて河川などへの流出量を調節することにより、洪水被害の発生を防止することを目的とした施設であり、災害時に備え施設の能力が十分発揮できるよう作業を行ったものです。



【作業の状況】

2 迫町大東地区雨水排水路築造工事の完了(R3繰越分)

令和5年3月29日に迫町大東地区雨水排水路築造工事(2工区)が完了しました。この工事は、迫町大東公園周辺の内水処理の対策として令和元年度より事業に着手しており、令和3年度繰越工事においては、函渠工(L=42.11m)の整備を行いました。

函渠布設後の交通開放は仮復旧の状態であることから、次年度以降において道路舗装の本復旧を実施する予定です。



【函渠の布設状況】